

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市いずみ野地域ケアプラザ

2 事業計画

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

地域の現状と課題について

- ・和泉北部地区全体では、区高齢化率 28.2% (平成 30 年 1 月 1 日現在) 同様、高齢化が進んでいます。
- ・いずみ野駅周辺は、横浜駅から西に約 14Km、昭和 52 年から始まった大規模開発による築 40 年 385 戸のエレベーターのない分譲マンション群や戸建住宅が占め、スーパーや銀行、市立図書館などがある地域の生活圏の中心になっています。駅前広場からは、立場、瀬谷、三ツ境及び長後の各駅行きやいちょう団地、阿久和団地への巡回と、バスの便が良いことから、他区、他エリアの方も訪れています。
- ・三家地区は、日枝神社を中心に代々農業や畜産など営む家々があります。3つの家があったことが「三家」の名の由来と言われています。お祭りや地区の体育祭などが多世代にわたり活発に行われており、地域のつながりが強く農業が盛んな自然豊かな地域です。
- ・日向山地区は昭和 50 年代の土地区画整理事業（南瀬谷、上飯田、和泉町）で開発・分譲された戸建とエレベーターのないマンションがあります。駅から少し離れており、交通利便性に課題があります。戸建は空き家が出ており、顔なじみが減る事で更に家に閉じこもりがちになる高齢者の現出が見られています。
- ・いずみ野地域ケアプラザ（以下「ケアプラザ」という。）が開館して1年6月が経ち、地域の活動場所、相談場所として周知されてきました。
- ・単位町内会・自治会ごとに多世代交流など様々な事業が行われていますが、担い手の高齢化や後継者不足など共通の課題があります。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・様々な方々に気軽に相談していただけるよう広報紙や出前講座など様々な機会を捉えて、福祉に関する多種多様な相談の身近な窓口であることの周知に努めます。
- ・相談には真摯に向き合い、迅速、的確に対応します。
- ・職員会議、サブコーディネーター会議を毎月開き、各職種間の連携を図り、情報共有に努めます。
- ・高齢分野をはじめ、障がい・子育て分野について相談窓口の充実も兼ねて、介護サービスの最新情報はもちろん、地域のインフォーマルサービス等の情報も収集し、支援を必要とする方に情報を提供します。また、専門性が必要なケースでは、専門職を中心に対応し、必要な専門機関に繋げるなど、相談内容に応じた取組を行います。
- ・複数の課題のある相談については、サービス事業者や医療など専門機関と連携し、総合支援が行えるよう、各機関・行政と情報を共有していきます。

(2) 各事業の連携

- ・ 地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、地域包括支援センター3職種の5職種が月1回の会議のほか、イントラネットを使った効率的な情報の共有により、担当者不在時に齟齬が生じない対応を心掛けます。
- ・ 5職種が連携し、共通認識を持ってエリアマネジメントを行い、地域理解やニーズ把握に努め、これを素に、連携してニーズに沿った事業、出張出前講座やボランティア発掘のための講座を開催します。
- ・ 自主事業などの参加の方に支援の必要性が見受けられた場合、コーディネーターから包括の職員に繋ぐなど、適切な対応をします。
- ・ 地域ケア会議に各コーディネーターも参加し、地域課題の把握に努めます。
- ・ 毎月の職員会議において全常勤職員が担当業務の状況を報告することにより、情報の共有を図ります。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

【職員体制・育成】

- ・ エリア内のニーズに迅速に応えられるよう定数外の専門職（社会福祉士）も配置しています。また、各専門職が業務に専念できるように事務担当職員も配置しています。
- ・ 職員の資質向上等を図るため、法人及び所内で研修計画を立て実施します。
- ・ 外部研修への参加も促進し、研修参加者による伝達研修や報告書により、その研修内容を他の職員にも伝え、情報共有に努めていきます。
- ・ 法人として職員一人ひとりが自らの能力開発に努め、部下、後輩を育成していく環境を整えています。また長期的視野に立った人材育成ビジョンに基づき、OJTを中心とした日々の業務での学び、働きやすい労働環境、個々人のインセンティブを向上させる配属など一体となった取組を行っています。
当ケアプラザでも、この人材育成計画に則り、育成に努めます。

【公正・中立性の確保】

- ・ 公の施設であることを全職員が意識し、公正・中立に努めます。
- ・ 包括支援センターでは、サービス事業所等の選定にあたって、お客様にハートページ等資料を示し、主体的に御本人・御家族の意思で選んでいただきます。
- ・ アンケート（公正・中立性の確保：横浜市）を実施します。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・ 地域の各種団体の会議等に参加し、情報共有を行うとともに、各団体同士の連携の強化やネットワークの構築に努めています。
- ・ 地域福祉保健計画を通じて、地域の関係団体との連携を密にし、地域課題の解決に向けた取組を図ります。
- ・ 高齢者、障がい者が在宅生活を継続するうえで起こる様々な課題に対し、介護保険制度を中心とした医療や介護に加え各専門機関、お客様を取り巻く近隣の方が連携して解決していく地域包括ケアシステムの構築を引き続き進めていきます。
- ・ 地域の子育て団体や保育園、小学校と連携し、切れ目の無い子育て支援ができるよう、ネットワークの構築を引き続き進めています。
- ・ 事業所間、個人間の連携の強化、民生委員との交流・情報交換の機会などを目的に、ケアマネジャーやサービス事業所への支援の一つとして連絡会を開催します。

(5) 区行政との協働

- ・ 区政運営方針の基本目標である「区民と歩む泉区政 元気の出る泉区づくり」の達成に向けた施策の取組の一つとして、地域福祉の推進を担うケアプラザでは、自治会町内会や民生委員をはじめ地域活動グループと連携をとり、地域包括ケアの実現に向けた事業を展開していきます。
- ・ 区の福祉保健等についての動向や地域の状況等の情報共有の場としてカンファレンスを、区福祉保健センターと毎月行います。
- ・ 地域での見守りの必要な方には、日ごろから区と情報を共有し、立場に応じた支援をしていきます。
- ・ 第3期地域福祉保健計画地区別計画の実現に向け、区、区社協とともに地域支援チームの一員として参画しています。区の関係各課や区社会福祉協議会と連携を図りながら課題解決に向け、取り組んでいきます。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・ 体操教室を3事業（いずみ野体操・ゆる体操・つくし体操）行います。（月1回）
- ・ いずみ野の夏講座として小学生を対象とした、「ヨガ」、「かんたん工作教室」、「親子でバスボム（入浴剤）作り」、「親子うどん教室」、「こどもパン作り」、小学2年生と対象とした「にこりんぴっく夏」を開催します。
- ・ 男性を対象とした事業として、「男飯（男性体操教室）」（5月から隔月）、「メンズ体操教室」（1回／月）を実施します。
- ・ 下半期に新たな男性の居場所づくりとして「男のコーヒー講座」（1回／月）を実施します。
- ・ 乳幼児の親子を対象とした「おはなし会」（1回／月）を実施します。参加者には近隣施設の「ともものうち」の子どもさんたちも参加します。
- ・ 乳幼児を対象とした「ベビーヨガ」（6月から1回／月）を実施します。
- ・ 乳幼児の保護者の交流を目的とした「ベビーマッサージ」を行います。
- ・ 地域包括・地域交流・生活支援の共催でケアプラザの周知を目的とした「おさんぼ塾」（1回／月）を実施します。（8月、12月休み）
- ・ 40～50代をターゲットとした「みちくさ塾」を、計5回（上半期2回、下半期3回）夜間に行います。
- ・ 夜間開催のヨガ教室「ヨガストレッチ」（1回／月）に加え、体幹トレーニングや呼吸法を取り入れた「脳発トレーニング」（5月から1回／月）を行います。
- ・ 9月頃にケアプラザ周知や貸室団体や地域団体が活動できる場として「いずみのわくわく祭り」を開催します。
- ・ 多世代交流やボランティア、貸室団体の活動の場として「いこいのいずみ」のサロン事業を毎月1回行います。
- ・ 横浜市資源リサイクル事業協同組合やいずみ野小学校の協力を得て、下半期に「環境絵日記」の展示を行います。
- ・ 区社会福祉協議会の協力の下、ボランティアの獲得を目的とした「ボランティア講座」を開催します。（下半期1回）。
- ・ ケアプラザの周知を目的として新たに「ペン字教室」を開催します。
- ・ 区内の作業所の協力を得て、通所されている障がいのある方を対象として「料理教室」を開催し、成人期の障がいのある方の居場所づくりを行います。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・ ケアプラザ祭りである「いずみのわくわく祭り」を開催します。この中で貸室団体のステージ発表やケアプラザの事業に協力していただいている地域の方々や団体にブース出店などをお願いし、活動の場を提供していきます。
- ・ 多世代交流サロン「いこいのいずみ」において、貸室利用団体に演奏、お菓子の製作の場などを提供します。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・ 歌声サロンの「ハーモニーいずみ野」、多世代交流サロン「いこいのいずみ」において、ボランティアの方々に会場設営、受付、配膳、調理などの活動に参加していただきボランティアの育成を図ります。
- ・ 毎年1回、区社会福祉協議会と連携して「ボランティア講座」を開催し、ボランティアを希望される方に活動先の情報提供・案内を行います。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・ 広報紙「おさんぽ」を隔月に発行し、区役所、和泉北部連合自治会定例会、民生委員児童委員協議会、ケアプラザエリア内の小・中学校、区内他ケアプラザなどに配布しています。
- ・ 地域包括や生活支援と連携しながら、地域のサロンやシニアクラブに訪問し、活動状況や地域のニーズなど情報収集を行います。
- ・ 障がいに関する地域ニーズを把握するために、昨年と同様に自立支援協議会の本人部会に参加します。
- ・ 自治会がない集合住宅に対して、個別に広報紙やちらしの配布を行います。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・ 地域と顔の見える関係性の構築を継続し、生活支援体制整備事業や地域ケアシステム等について、生活支援コーディネーターの役割等を広報紙や作成したパワーポイント等を使って説明します。
- ・ 5職種で情報共有や地域の方、団体、施設等から情報収集し、地域特性の把握に努めます。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・ 地域のサロンやシニアクラブ等に参加し、地域の方とともに地域ニーズの把握・確認を行っていきます。
- ・ 5職種で把握している地域情報を地域活動・サービスリストにまとめ共有していき、取り組むべき課題と資源開発を整理します。
- ・ ケアマネジャーや包括と連携して、要支援1・2のサービスを利用している人の分析と、既存の制度やサービスでは対応できなかったニーズの把握し、取り組むべき課題とどのような社会資源を充実させていくべきかについて分析します。

(3) 連携・協議の場

- ・生活支援、サービス開発の発想を広げ、5職種で協議体にて取り上げるテーマについて検討し、協議体の実施を目指します。
- ・地域ケア会議、和泉北部連合自治会定例会、地区社会福祉協議会定例会、地区民生委員児童委員協議会定例会、ケアプラザ所内会議等でニーズの実態を把握していきます。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・区域の生活支援コーディネーター連絡会に出席し、区・区社協・他ケアプラザから多くの情報を収集していきます。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

①地域におけるネットワークの構築

- ・地域のサロンや行事・シニアクラブ等に参加し「福祉相談窓口いずみ野（包括支援センター）」の周知や介護保険制度、介護予防啓発活動を行い、顔の見える関係作り、連携を図ります。
- ・民生委員児童委員協議会などの地域の支援者の方が参加する会議への参加、エリアの病院、薬局への来訪、ケアマネ連絡会の開催等により様々な関係団体と連携を図り、エリア課題の洗い出しを行います。

②実態把握

- ・民生委員児童委員協議会定例会、地域のサロンやシニアクラブ、地域の行事等に参加し、ケアプラザの周知を図るとともに地域の実態把握や課題の分析を行います。
- ・地域及び福祉保健関係者・医療機関等からの情報を聞き取るとともに、電話・窓口相談の際にも地域の実態把握に努めます。
- ・ケアマネ連絡会で民生委員とケアマネジャーの交流を開催し、顔の見える関係づくりを行い地域の実態把握に努めます。
- ・生活支援コーディネーターと連携し、地域のインフォーマルサービスの活動状況の把握を行います。

③総合相談支援

- ・個別相談に対して、家族や地域の状況を踏まえ、地域の関係機関と連携を図り、迅速かつ的確な支援を行います。
- ・区役所と月1回のカンファレンスを開催し、連携を図ります。民生委員児童委員協議会などの地域の支援者の方が参加する会議への参加、エリアの病院、薬局への来訪やケアマネ連絡会などへの参加により、連携による「顔の見える関係づくり」を模索し、ネットワークの構築を図ります。
- ・地域のサロンや貸室団体の方などに「福祉総合相談窓口いずみ野（地域包括支援センター）」の役割・機能について広報します。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・おさんぽ塾の一環で「わかりやすい権利擁護」や「終活講座（お墓について）」など専門家を招いて講演会を開催します。
- ・法テラス神奈川と協力して、高齢者や障がい者の方を対象にした弁護士による無料法律相談会を予定します。
- ・成年後見サポートネットに参加し、関係機関・団体と連携を図ります

② 高齢者虐待への対応

- ・月1回、区の高齢者支援担当との定例カンファレンスにおいて、虐待事例など情報を共有します。
- ・虐待の疑いのある相談が生じた場合は区と連携し、早急に実態把握を行い、虐待を未然に防止するよう努めます。
- ・虐待防止・早期発見を目的に、いずみ中央地域ケアプラザと共催で介護者のつどいを開催します（偶数月の第4木曜日開催予定）。
- ・泉区認知症徘徊 SOS ネットワークの協力機関として、制度の周知と情報提供を行います。

③ 認知症

- ・エリアのキャラバンメイト連絡会の開催や区のキャラバンメイト連絡会に出席します。また、キャラバンメイトと協力しながら積極的に認知症サポーター養成講座を開催し、認知症啓発に努めていきます。
- ・共催の「いずみ野カフェ デ・アイ」やエリア内にある「ほっとカフェやすらぎ」に参加し、運営支援・情報提供・アドバイスを行い、認知症の当事者や家族に認知症カフェのPRを行っていきます。また、「介護者のつどい」を2ヶ月に1度開催し、介護されている方に対する支援を行います。
- ・地域のサロンやシニアクラブ等に伺い、認知症予防や認知症の方の見守りなど認知症に関する「出張・出前講座」により、認知症普及啓発を図ります。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・民生委員とケアマネジャーの交流会を年1回開催し、顔の見える関係づくりを図るとともに、様々なケースや地域課題についての共有を行います。
- ・地域のサロン・シニアクラブ・事業等に参加し、ケアプラザの周知を行い、民生委員や自治会役員との連携を図っていきます。介護保険制度等についての「出張 出前講座」を開催し、サービスやそれぞれの役割の周知を図ります。
- ・グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所、地域密着型通所介護事業所の推進会議に参加し、地域の中で連携できるように相談や助言をするとともに、エリア内の情報提供やケアプラザの事業のPRを行います。

②医療・介護の連携推進支援

- ・ケアプランに役立つ情報やケアマネジャーと医療機関の構築のため、ケアプラザの協力医と連携し、「ケアマネジャーとの勉強会・相談会」を開催します。
- ・区医療相談室主催の「事例検討会」や「泉区在宅におけるチーム医療を担う人材育成研修」に参加し、医療機関や介護事業所との連携の強化を図ります。いります
- ・エリア内の医療機関、薬局を訪問し顔の見える関係づくりを図り、様々な相談窓口としてのケアプラザの周知を行い、認知症や困難事例等の情報を共有します。
- ・区内6包括合同で作成した「泉区医療機関情報ガイド」を更新し、ケアマネジャーに配布します。
- ・医療機関の医師やスタッフを講師に、ケアマネ連絡会を開催します。

③ケアマネジャー支援

- ・毎月ケアプラザや区内6包括合同でケアマネ連絡会を開催し、ケアマネジャーのスキルアップを図ると共に、ケアマネジャー同士のネットワーク構築にも努めます。
- ・ケアマネジャーから相談しやすい雰囲気づくりを心がけ、困難事例に対しては情報共有しながら包括3職種で対応し、支援方法を検討していきます。
- ・区内包括と協働で新任ケアマネ研修を開催し、個別支援、サポートを行っていきます。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・医療機関やサービス事業所・ボランティア団体・シニアクラブ等多職種の参加により地域ケア会議を開催し、地域課題や解決方法を検討します。包括レベルの地域ケア会議では、地域づくり・資源開発に取り組み、会議を通して地域包括ネットワーク構築に努めます。
- ・サービス事業所の連絡会の参加や訪問、地域の会合等に参加し、事業所同士の連携や地域の関係団体等とのネットワーク構築を行います。
- ・区在宅医療相談室と連携し、事例検討会等に参加します。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・事業対象者の方や要支援の方が、住み慣れた地域で自立した生活ができるように、一人ひとりの状況を考え、目標を持った生活が送れるようなプランをご本人と一緒に作成するように努めていきます。
- ・住み慣れた地域で生活ができるように、利用者のニーズをお聴きし、必要な介護保険のサービスや地域のインフォーマルサービスを提供していきます。
- ・地域のケアマネジャーに対して、自立支援の視点で介護予防ケアマネジメントが行えるように研修やそのつどの指導をしていきます。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・地域のサロンやシニアクラブの参加者に対して、認知症予防や口腔機能の講座やスリーA（認知症予防のレクレーション）などを提供し、介護予防の普及に努めています。
- ・介護予防の目的の講座として「スクエアステップ」（2回/月）、「ゆる体操」（2回/月）、「シニアヨガ」（2回/月）、「椅子ヨガ」（1回/月）を開催し、介護予防の普及に努めてきます。また、自主的な活動ができるように支援をしていきます。
- ・5月から7月までの間に6回「いずみ野元気塾」を開催し、ロコモ予防と介護予防について普及啓発していきます。
- ・昨年度から元気づくりステーションとして活動している「おはなしぼけっと」が自主的な活動ができるように支援をしていきます。
- ・介護予防目的で「化粧療法」（4回/年）を開催し、外出する意欲ができるようにしていきます。

その他

--

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ・建物、設備（含消防設備）の維持管理については、職員による日常管理のほか、専門業者による定期的保守点検により、重大な異常状況が発生しないよう早期発見に努め、安全に御利用いただけるよう努めます。
- ・日常清掃及び消耗品の補充などの日常の管理を通して、来場されたお客様に安心して御利用いただけるよう努めます。
- ・ケアプラザの施設は様々な方が御来場されますので、感染症の発生防止の対策を職員間で共有し、感染予防に努めます。

イ 効率的な運営への取組について

- ・指定管理や自主事業などに付随するケアプラザの労務、経理等の事務処理に関しては、法人本部と連携して、業務や役割の分担を図りながら事務の効率化を図ります。
- ・維持管理や物品購入に掛かる経費については、費用対効果を意識しつつ軽減に取り組みます。
- ・定数外の社会福祉士を配属するなど、委託業務を円滑に遂行します。

ウ 苦情受付体制について

- ・法人では苦情解決規則を定めており、同規則に基づきケアプラザにも苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して、お客様からの御意見・御要望、苦情等に対応しています。また、公正・中立の立場からあつせん、調整を行う第三者委員制度を協会として設けており、適切な苦情解決に向けて、3名の第三者委員が解決に取り組む体制になっています。苦情窓口及び第三者委員について、掲示しています。
- ・指定管理に関しての横浜市への受付窓口（電話番号、FAX番号）を掲示しています。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・緊急時に落ち着いた行動が取れるよう入居している相鉄いずみ野駅北口ビルで年2回行われる消防訓練に参加します。
- ・全職員に、消火器の設置場所と使用方法、火災等緊急時の連絡方法などを毎月確認します。
- ・地域に「福祉避難場所」であることのPRをするとともに、日頃から防災対策マニュアルを整備し、発災等緊急時に備えます。

オ 事故防止への取組について

- ・施設の安全面においては、専門業者による設備点検のほか、清掃、備品管理を徹底し、御来場のお客様の安全を図ります。
- ・衛生委員会の設置義務はありませんが、毎月衛生委員会を開催し、衛生面の事故防止に努めます。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 法人が制定した個人情報保護規程に基づき、ケアプラザでは個人情報の管理に関する担当者、責任者を定めて、個人情報の保護に努めます。
- ・ 全職員を対象に個人情報保護・情報セキュリティ研修を行い、各々が個人情報保護の大切さを再度確認します。
- ・ 研修ではご利用者の個人情報は、「大切に扱うことは「人を大切にする」ことと同義であり、サービスの基本である事を全員で確認しながら、チェックシートの活用により業務の振り返りを行います。
- ・ 実際の個人情報の取扱いとして、契約書、記録類は施錠できるロッカーなどに保管しています。USBは紛失の恐れがあるため、個人情報のデータは所内サーバーを利用して紛失を防止しています。
- ・ 原則個人情報は外部へ持ち出しを厳禁していますが、やむを得ず持ち出しが必要な場合には紛失や情報漏えいのないよう最小限の情報のみを携帯するようにしています。また、ファックスや郵送の誤送信が起こらないよう、取扱い手順を決めており、これに基づき日常業務を行います。

キ 情報公開への取組について

- ・ 地域ケアプラザにおいて情報公開の請求があった場合には、法人で定めた情報公開規程に則り、積極的に情報を公開します。
- ・ 自主事業に関する情報は、広報紙やチラシ（自治会班回覧用）などにより幅広く提供します。
- ・ 出前講座などを通じ、地域が求めている情報を提供します。

ク 人権啓発への取組について

- ・ 人権研修等を開催し、一人ひとりが人権に関して考える場として、人権啓発に努めます。
- ・ 12月上旬の人権週間を、職員に人権について考える機会とします。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・ 節電、節水等を励行し、経費削減に取り組みます。
- ・ 貸室利用の皆様には、ごみの持ち帰りをお願いしていきます。
- ・ 使用していない部屋の照明をこまめに消し、暖房・冷房の季節にはお客様の快適さを損なわない範囲で室内設定温度を維持するなど、節電に努めます。
- ・ バインダーファイルやクリップボードなどの再利用、裏紙活用、白黒又は2色カラー印刷の励行など、可能な限り資源の有効利用と、減量化を進めます。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

管理者	1名（常勤兼務）
保健師職	1名（常勤兼務）
社会福祉士	1名（常勤専任）
主任ケアマネジャー	1名（常勤専任）

《目標に対する成果等》

- ① 事業対象者・要支援者の方が、自立した生活を継続していくために、一人ひとりの状況を考え目標を持った生活を送れるプランを作成します。
- ② 住み慣れた地域で生活ができるように、ご利用者のニーズなどを聞き、ご本人に必要なサービスや地域のインフォーマルサービスの情報提供をします。
- ③ 事業対象者・要支援者のニーズをお聴きし、アセスメントを行い、地域で必要なインフォーマルサービスやサロンを検討します。
- ④ 介護予防ケアプランの作成者の専門性を高め、質の向上に努めます。
- ⑤ 介護予防支援の全体を所轄する立場から、総合的かつ効率的にサービス提供がされるよう、公正中立な立場で介護予防サービス事業所の選択ができるよう支援していきます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

特にありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域のサロンやシニアクラブ・食事会などに積極的に参加し、介護予防の普及啓発を行い、いつまでも住み慣れた地域で生活できるように支援をしてきました。地域のニーズを把握し、地域の関係機関と連携し、インフォーマルサービスなどの整備を引き続き行っていきます。

《利用者目標》

※ 単位は省略しています。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
78	78	78	79	79	79
10月	11月	12月	1月	2月	3月
79	79	80	80	80	80

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者 1名(常勤兼務)
 介護支援専門員 1名(常勤兼務)

《目標》

- ① 適正な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるように、公正中立な立場に立ち、居宅サービス計画を作成するとともに、サービス事業所等の連絡調整を行います。
- ② 事業の実施にあたっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス事業者、ボランティア団体等との綿密な連携を図り、総合的なサービス提供の調整に努めます。
- ③ 居宅サービス計画の作成にあたっては、お客様の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、お客様が自立した日常生活を営むことができることを目標とします。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ① お客様から頂く負担金は、償還払いの場合を除きいたしません。
- ② 通常のサービス提供地域を越える地域に訪問、出張する必要がある場合には、公共交通機関を用いて要した額を明細書等に基づいて徴収します。費用については、利用者又はその家族に対して事前に文書で説明した上で、支払いに同意する旨文書に署名（記名押印）を受けます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

ケアプラザは、福祉・保健の活動拠点として、自治会・町内会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、ボランティア団体など、地域の様々な団体に日頃から利用していただけるように努めています。また、地域の身近な相談窓口として、誰もが気軽に立ち寄れて相談できるケアプラザであるよう務めています。

《利用者目標》

※ 単位は省略しています。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
25	26	26	26	25	25
10月	11月	12月	1月	2月	3月
26	26	27	27	27	27

平成30年度「いずみ野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)＜地域活動＞

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,724,320		16,724,320	16,724,320	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当 事業	658,000		658,000	0	658,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	30,000		30,000	0	30,000	
印刷代	30,000		30,000	0	30,000	
自動販売機手数料			0	0	0	
駐車場利用料金収入			0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)			0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)			0	0	0	
収入合計	17,412,320	0	17,412,320	16,724,320	688,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,554,000	0	10,554,000	0	10,554,000	
本俸	3,250,632		3,250,632	0	3,250,632	
社会保険料	969,913		969,913	0	969,913	
手当計	833,766		833,766	0	833,766	
健康診断費	58,047		58,047	0	58,047	
勤労者福祉共済掛金	69,656		69,656	0	69,656	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	5,371,986		5,371,986	0	5,371,986	
事務費	973,000	0	973,000	0	973,000	
旅費	10,000		10,000	0	10,000	
消耗品費	232,196		232,196	0	232,196	
会議随いつ	0		0	0	0	
印刷製本費	134,988		134,988	0	134,988	
通信費	111,869		111,869	0	111,869	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	46,703		46,703	0	46,703	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	10,000		10,000	0	10,000	
リース料	347,244		347,244	0	347,244	
手数料	20,000		20,000	0	20,000	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
事業費	1,694,000	0	1,694,000	0	1,694,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業	1,652,000		1,652,000	0	1,652,000	
管理費	3,347,000	0	3,347,000	0	3,347,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算：指定額
光熱水費	768,275	0	768,275	0	768,275	
電気料金	588,275		588,275	0	588,275	
ガス料金	24,000		24,000	0	24,000	
水道料金	156,000		156,000	0	156,000	
清掃費	78,684		78,684	0	78,684	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算：指定額
機械整備費	104,280		104,280	0	104,280	
設備保全費	1,921,761	0	1,921,761	0	1,921,761	
空調衛生設備保守	389,585		389,585	0	389,585	
消防設備保守	223,100		223,100	0	223,100	
電気設備保守	277,824		277,824	0	277,824	
害虫駆除清掃保守	267,090		267,090	0	267,090	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	764,162		764,162	0	764,162	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
公租公課	844,320	0	844,320	0	844,320	
事業所税			0		0	
消費税	844,320		844,320	0	844,320	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一対対応費			0		0	
支出合計	17,412,320	0	17,412,320	0	17,412,320	
差引	0	0	0	16,724,320	16,724,320	

自主事業費収入	1,652,000		1,652,000	0	1,652,000	
自主事業費支出	1,652,000		1,652,000	0	1,652,000	
自主事業収支	0	0	0	0	0	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	6,000		6,000		6,000	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	6,000		6,000	0	6,000	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「いずみ野地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	17,420,000		17,420,000		17,420,000	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当事業(包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)	959,000		959,000	959,000	0	
収入合計	24,319,000	0	24,319,000	959,000	23,360,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,784,000	0	20,784,000	0	20,784,000	
本俸	11,015,520		11,015,520		11,015,520	
社会保険料	2,701,920		2,701,920		2,701,920	
手当計	2,731,433		2,731,433		2,731,433	
健康診断費	39,074		39,074		39,074	
勤労者福祉共済掛金	160,037		160,037		160,037	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	4,136,016		4,136,016		4,136,016	賞与など
事務費	436,000	0	436,000	0	436,000	
旅費	9,156		9,156		9,156	
消耗品費	102,174		102,174		102,174	
会議ठी費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	70,660		70,660		70,660	
通信費	88,072		88,072		88,072	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0				0	
その他	0			0	0	
備品購入費	21,364		21,364		21,364	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	19,184		19,184		19,184	
職員等研修費	12,644		12,644		12,644	
振込手数料	1,962		1,962		1,962	
リース料	84,584		84,584		84,584	
手数料	4,316		4,316		4,316	
地域協力費	0		0		0	
その他	11,884		11,884		11,884	
事業費	2,210,000	0	2,210,000	0	2,210,000	
協力匠	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	1,120,000		1,120,000		1,120,000	
指定管理料充当自主事業(介護予防)	151,000		151,000		151,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算:指定額
管理費	889,000	0	889,000	0	889,000	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算:指定額
光熱水費	204,225	0	204,225	0	204,225	
電気料金	150,000		150,000	0	150,000	
ガス料金	14,225		14,225	0	14,225	
水道料金	40,000		40,000	0	40,000	
清掃費	174,515		174,515		174,515	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
機械整備費	27,720		27,720		27,720	
設備保全費	356,540	0	356,540	0	356,540	
空調衛生設備保守	70,021		70,021		70,021	
消防設備保守	55,732		55,732		55,732	
電気設備保守	65,378		65,378		65,378	
害虫駆除清掃保守	48,944		48,944		48,944	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	116,465		116,465		116,465	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	24,319,000	0	24,319,000	0	24,319,000	
差引	0	0	0	959,000	959,000	

自主事業費収入	0					
自主事業費支出	0					
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:いずみ野地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2758530		2758530	4051070		4051070			0			0
	その他	1677456	0	1677456	87480	0	87480	0	0	0	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	1677456		1677456			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	認定調査(市内)			0	87480		87480			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	収入合計(A)	4435986	0	4435986	4138550		4138550	0		0	0	0	0
支出	人件費	0		0	5544568		5544568			0			0
	事務費	2102647		2102647	1269524		1269524			0			0
	事業費	0		0	27216		27216			0			0
	管理費	0		0	0		0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	支出合計(B)	2102647	0	2102647	6841308	0	6841308	0	0	0	0	0	0
	収支(A)-(B)	2333339	0	2333339	-2702758	0	-2702758	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市いずみ野地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
いずみ野体操教室	概ね60歳以上	24,720	地活	720	24,000				24,720
	20名		包括						
	100円		介護						
			生活						
つくし体操教室	概ね60歳以上	24,720	地活	720	24,000				24,720
	20名		包括						
	100円		介護						
			生活						
脳発トレーニング	概ね30歳以上	114,159	地活	4,159	110,000		97,999	10,000	6,160
	20名		包括						
	500円		介護						
			生活						
ヨガストレッチ	地域住民	109,980	地活	1,980	108,000		93,540	3,000	13,440
	30名		包括						
	300円		介護						
			生活						
シニアヨガ	概ね60歳以上	213,892	地活		180,000		187,092		26,800
	25名		包括	33,892					
	300円		介護						
			生活						
ベビーヨガ	乳幼児と保護者	105,600	地活	45,600	60,000		100,000		5,600
	20組		包括						
	300円		介護						
			生活						
椅子ヨガ	概ね60歳以上	50,130	地活	5,130	45,000		46,770		3,360
	25名	50,130	包括	5,130					
	300円		介護						
		0	生活						
メンズ体操教室	地域住民(男性)	6,720	地活		0				6,720
	10名		包括						
	無料		介護						
			生活						
にこりんぴっく	幼稚園年長～小学1年	221,124	地活	101,124	120,000		202,684	5,000	13,440
	10名		包括						
	500円		介護						
			生活						
スクエアステップ	概ね60歳以上	427,812	地活		216,000		400,932		26,880
	30名		包括	211,812					
	300円		介護						
			生活						
ゆる体操	概ね60歳以上	147,156	地活		144,000		120,276		26,880
	20名		包括	3,156					
	300円		介護						
			生活						
スリーAボランティア フォローアップ講座	地域住民	9,192	地活		0		8,352		840
	10名		包括	9,192					
	3回		介護						
			包括	9,192					

平成30年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
はつらつスリーAサークル	地域住民	32,610	地活		12,000		18,000	14,610	
	20名(各回による)		包括	20,610					
	100円		介護						
		32,610	包括	20,610	12,000		18,000	14,610	
元気塾	高齢者	53,454	地活		0	53,454			
	20名		包括	53,454					
	原則無料		介護						
	6回		生活						
おさんぽ塾	地域住民	6,560	地活	6,560	0		4,000	2,000	560
	20名(各回による)	5,560	包括	5,560	0		3,000	2,000	560
	原則無料		介護						
		5,560	生活	5,560	0		3,000	2,000	560
みちくさ塾	地域住民	40,500	地活	15,500	25,000		12,500	25,000	3,000
	10~20名(各回による)	40,500	包括	15,500	25,000		12,500	25,000	3,000
	500円		介護						
			生活						
ハーモニーいずみ野	地域住民	23,000	地活	23,000	0			5,000	18,000
	60名		包括						
	無料		介護						
			生活						
いこいのいずみ	地域住民	35,000	地活	22,500	12,500			30,000	5,000
	20名	0	包括						
	100円~300円	0	介護						
		35,000	生活	22,500	12,500			30,000	5,000
男飯(男性料理教室)	地域住民(男性)	43,360	地活	13,360	30,000			40,000	3,360
	10名		包括						
	500円		介護						
			生活						
親子うどん教室	小学生と保護者	27,128	地活	22,128	5,000		5,568	20,000	1,560
	10組		包括						
	500円(1組)		介護						
			生活						
かんたん工作教室	小学生	5,560	地活	5,560	0			5,000	560
	10人		包括						
	無料		介護						
			生活						
親子でバスボムづくり	小学生と保護者	5,000	地活	4,000	1,000			5,000	
	10組		包括						
	100円		介護						
			生活						
環境絵日記事業	地域住民	10,000	地活	10,000	0			10,000	
	定めなし		包括						
	無料		介護						
			生活						

平成30年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象者 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額							
		総経費	収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
いずみ野わくわくまつり	地域住民	210,000	地活	200,000	10,000		11,137	188,863	10,000
	定めなし		包括						
	100円100食		介護						
			生活						
権利擁護に関する講座	地域住民	0	地活		0		0	0	0
	20名		包括	0					
	無料		介護						
			生活						
ボランティア講座	地域住民	5,000	地活	5,000	0			5,000	
	20名		包括						
	無料		介護						
			生活						
おはなし会	乳幼児と保護者	0	地活	0	0		0	0	0
	おおよそ5組		包括						
	無料		介護						
			生活						
ベビーマッサージ	乳幼児と保護者	24,180	地活	9,180	15,000			20,000	4,180
	10組		包括						
	500円		介護						
	3回		生活						
仮称)男のコーヒー教室	地域住民(男性)	81,680	地活	66,680	15,000			80,000	1,680
	10名		包括						
	500円		介護						
			生活						
ペン字教室	地域住民	9,000	地活	1,000	9,000			10,000	
	10名		包括						
	100円		介護						
	9回		生活						
仮称)料理教室	障がい者	25,300	地活	10,300	15,000			10,000	15,300
	10名		包括						
	300円		介護						
			生活						
仮称)こどもパンづくり教室	小学生	13,060	地活	8,060	5,000			10,000	3,060
	10名		包括						
	500円		介護						
	1回		生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業計画書

横浜市いずみ野地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いずみ野体操教室	(目的) 介護予防・健康増進 (内容) 健康講和や椅子に座って体操を行う。	第2火曜日/月 全12回 有料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
つくし体操教室	(目的) 介護予防・健康増進 (内容) ゴムバンドを使用し体の歪みを整えた上で体操を行う。	第3金曜日/月 全12回 有料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳発トレーニング (新規事業)	(目的) 健康増進 (内容) 体幹トレーニングや呼吸法を取り入れたプログラム	第2金曜日/月 全11回 (5/11から) 有料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヨガストレッチ	(目的) 健康増進 (内容) 疲労回復が行えるようなストレッチやヨガを行う。	第4木曜日/月 全11回 有料

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
シニアヨガ	(目的) 介護予防、健康増進 (内容) 筋力、バランス力、集中力を維持するプログラム	第2・4月曜日/月 全12回 有料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ベビーヨガ	(目的) 母親と子、母親同士の交流の場。2部構成 1部(6ヶ月～ハイハイができる) 2部(つたい歩き～未就学児) (内容) 乳幼児でも参加できるレベルのヨガ	第1木曜日/月 (2部制) 全10回(6月から) 有料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ジュニアヨガ	(目的) 親子の交流の場。小学1年生～3年生を対象 (内容) 親子一緒に参加できるヨガ	7月を予定 1回 有料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
椅子ヨガ	(目的) 健康増進 (内容) 運動が苦手な方も参加できるプログラム	第3木曜日/月 全12回 有料

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
メンズ体操教室	(目的) 男性が地域デビューを行うきっかけづくりの場 (内容) 椅子を使用した体操やコグニサイズを行う。	第2月曜日/月 全12回 ※4/5・5/18・6/5 までは日程変更 無料

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
にこりんぴっく	(目的) 子供の居場所づくり (内容) 幼稚園年長～小学1年生を対象。フィットネスジムの講師を招き、コーン・マット・ボール・ラダーを使用。子供たちの運動機能とコミュニケーション能力を養う。	第2・4火曜日/月 全26回(含夏講座) 有料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スクエアステップ	(目的) 介護予防 (内容) 専用のマットを使用しマットの升目を踏むことにより足腰の筋力アップ、転倒予防、認知機能低下の予防を図る。	第1・3火曜日/月 全24回 有料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆる体操	(目的) 介護予防 (内容) 筋肉と骨関節、内臓をゆるめることにより、身体機能や脳機能を高め、健康増進を図る。	第2・4火曜日/月 全24回 有料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はつらっスリーA サークル	(目的) 認知症予防 (内容) 「あかるく」、「あたまをつかって」、「あきらめない」をモットーにゲームを通じて認知症予防を図る。	第2金曜日/月 全12回 有料

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
元気塾	(目的) 介護予防 (内容) 美しい姿勢で歩くために「ストレッチ」や「筋力トレーニング」を行う。	5/10・5/31・6/7・ 6/14・7/5・7/12の 全6回 無料

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おさんぽ塾	(目的) ケアプラザの周知を目的 (内容) 地域包括・地域交流・生活支援の共催事業。プログラムは「医療」・「介護」・「権利擁護」をテーマに実施。講師は地域の医療、福祉関係機関に依頼	第4木曜日/月 全10回 原則無料

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
みちくさ塾	(目的) 仕事帰りの40~50代を対象 (内容) セルフケア(肩コリ予防)や趣味(クレイクラフト等)のプログラムを中心に実施	上半期・下半期合わせて6回予定。 有料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハーモニーいずみ野	(目的) ケアプラザの周知やボランティアの活動の場を提供 (内容) 歌声サロンで月ごとに「ピアノ」と「ギター、マンドリン」の先生が交互に演奏を行う。ボランティアは受付、席への誘導、歌集、チラシの配布、会場撤収の役割を担っている。	第3月曜日/月 全12回 無料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いこいのいずみ	(目的) 多世代交流の場やボランティアの育成、貸室利用団体の活動を提供 (内容) 「和泉保育園との交流会」、「ぴぐれっと(障がいの作業所)によるお菓子の製作」、「みんなでクッキング」など月替わりでプログラムを計画。	第2木曜日/月 全12回 有料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男飯(男性料理教室)	(目的) 男性の居場所づくり (内容) 東京ガスライフバル横浜戸塚の協力(講師および会場の提供)により、料理初心者を対象に実施	第2土曜日/奇数月 (5/12から) 全6回 有料

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子うどん教室	(目的) 夏休みの小学生の居場所づくり (内容) うどん作りを通じて親子の交流の機会を作る。	夏季開催 1回 有料

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
かんたん工作教室	(目的) 夏休みの小学生の居場所づくり (内容) 講師は地域の方がボランティアとして参加。どの学年でも簡単に作れる工作教室	夏季開催 1回 無料

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子でバスボムづくり	(目的) 夏休みの小学生の居場所づくり (内容) 自宅でも簡単に用意できる材料を使用して親子でバスボムを作る。	夏季開催 1回 無料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
環境絵日記事業	(目的) 小学校の保護者に対してケアプラザの周知 (内容) いずみ野小学校で毎年実施している「環境絵日記」をケアプラザ館内に展示を行い地域の方々に環境絵日記の取組を紹介	下半期 12月～3月 1回 (1週間程度)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いずみのわくわく祭り	(目的) 地域の方々にケアプラザを周知 (内容) おまつりのプログラムには、貸室利用団体のステージ発表、ボランティアグループや保健活動推進員の活動ブースなど。	9月上旬 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いずみ野カフェ「デ・アイ」	(目的) 認知症に興味のある方、または介護されている方を対象 (内容) 認知症カフェの形式を取り、認知症に関する情報提供と交流会を行うことで、当事者や家族の支援を行う。	第4日曜日/月 全12回 無料

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
権利擁護に関する講座	(目的) 高齢者を対象 (内容) 消費者被害や相続・遺言などの講座を通じて高齢者の権利擁護の啓発を行う。	下半期 1回 無料

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ケアマネ連絡会	(目的) いずみ野、いずみ中央地域ケアプラザエリアのケアマネジャー (CM) が対象。CM間での情報交換や交流を深めネットワークづくりを行う。 (内容) CMのプランづくりに役立つテーマでの勉強会や研修、意見交換を開催する。	第3火曜日/四半期 年4回

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア講座	<p>(目的) 講座を通じてボランティア活動の理解及び当ケアプラザのボランティア活動に繋げていく。</p> <p>(内容) 泉区社会福祉協議会と協力し「ボランティアとは」の説明、そしてケアプラザでボランティア活動されている方の体験談、参加者との交流を行う。</p>	下半期 1回 無料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おはなし会	<p>(目的) 乳幼児を抱えている親の交流の場</p> <p>(内容) 参加者には、近隣施設の「ともとものおうち」の園児も参加。手遊び絵本の読み聞かせを行う。</p>	第3 金曜日/月 12回 無料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ベビーマッサージ	<p>(目的) 子育てを行っている保護者の交流の機会づくり</p> <p>(内容) ベビーマッサージの後半にティータイムを設け、保護者同士が交流できる場を作る。</p>	下半期 1回 有料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
仮称) 男のコーヒー教室	<p>(目的) 男性の居場所づくりと、地域デビューのきっかけづくり</p> <p>(内容) コーヒーの基礎知識を学んだり、実践を行う。講座終了前より団体活動への移行を促し、終了後ケアプラザの事業や地域で活動できるように企画する。</p>	下半期 (1月～翌年度) 6回 有料

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ペン字教室	<p>(目的) ケアプラザの周知</p> <p>(内容) ボールペンを使用し事前に用意したテキストに沿って練習を行う。自主化ができなければ、30年度をもって終了の予定</p>	第4 木曜日/月 (7/26から) 7回 有料

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
仮称) 料理教室	<p>(目的) 泉区内に通っている成人期の障がいのある方を対象とした居場所づくり</p> <p>(内容) ケアプラザの調理室を使用し、作業所、CPの職員、ボランティアと一緒に料理を作る。作業所については、社会福祉法人「びぐれっと」の協力を予定</p>	下半期 隔月 6回

平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
仮称) こどもパンづくり教室	(目的) 小学生の夏休みの居場所づくり (内容) ケアプラザの調理室を使ってパン作りを行う。原則、子供だけで作る。	8/23 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康講座	(目的) 地域住民に対して、地域の医療機関と連携し、健康寿命の延伸を目指す。 (内容) 地域住民に、健康についての様々な啓発を行う。	第3 四半期 1回/月 計3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者のつどい	(目的) 介護者の情報交換を行い、介護疲労を蓄積しないようにする。 (内容) それぞれ日頃の思いや介護の苦労や工夫を話し情報交換をする。	第4 木曜日/偶数月